

紙コップの印刷



カップの選定 印刷図面の提示

使用カップを決めたり、印刷範囲の確認をしたり、スケジュールなどについて話し合い、印刷図面を提示します。



デザイン作成

デザインは、お客様に制作していただくか、弊社クリエイティブセンターでも制作出来ます。



デザイン出稿



校了



納品

校了後、通常、約3週間～1か月かかります。

印刷方式について

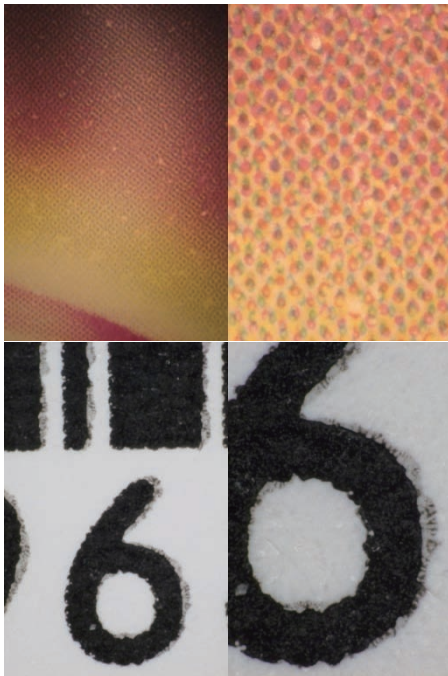
印刷方式は大きく分けると3種類あります。

グラビア印刷

(凹版印刷)



画線部は凹版で、その穴(セル)に溜まったインキを転写できる。



濃淡の表現

網点の大小とセルの深さ

文字の特徴

輪郭はギザギザしている

全体の特徴

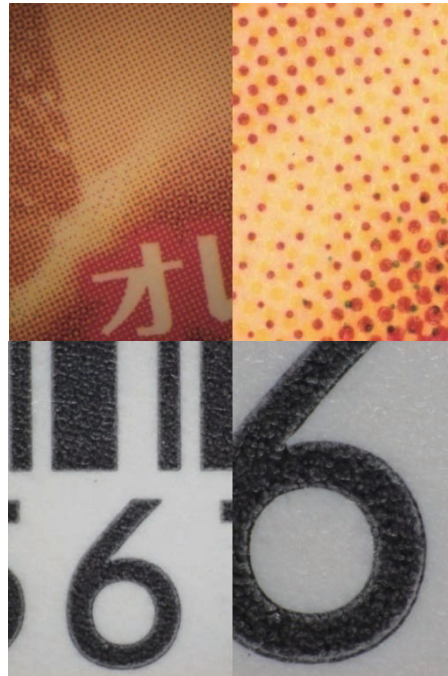
階調や濃淡などの調子がよく表現できるので、カラー写真の印刷に適している

フレキソ印刷

(凸版印刷)



インキをつける画線部は、凸状、非画線部は凹状になっている。



濃淡の表現

網点の大小

文字の特徴

輪郭は鮮明だが、マージナルゾーンが発生し易い

全体の特徴

階調や濃淡などの調子がよく表現できるので、カラー写真の印刷に適している

オフセット印刷

(平版印刷)



インキが付く画線部は、親油性で、インキが付かない非画線部は、親水性となる版を使用する



濃淡の表現

網点の大小

文字の特徴

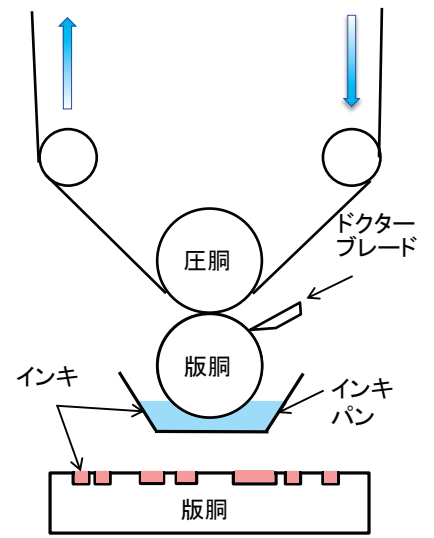
輪郭はシャープ

全体の特徴

フレキソより力強さは劣るが鮮明な文字や画像が得られる

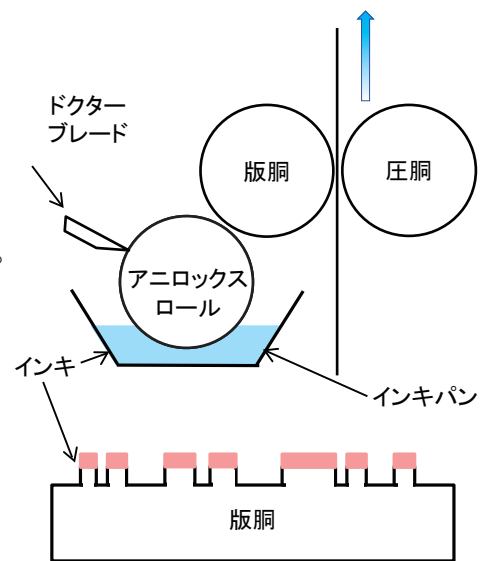
グラビア印刷（凹版印刷）

グラビア印刷は凹版印刷とも呼ばれ、版に凹部を作り、そこにインキを入れ、余分なインキをドクターブレードで掻き落とし凹部のインキを被印刷体に印刷します。大量印刷が得意で、日本では、フィルム、紙等、多くの印刷に使用されています。



フレキシソ印刷（凸版印刷）

フレキシソ印刷版は樹脂版（感光性樹脂）に凸部を作り、そこにインキをのせ、被印刷体に印刷します。印刷方法は、インキをアニロックスロールと呼ばれる凹版から、フレキシソ版の凸版に転写し、凸部のインキが、被印刷体に印刷されます。平滑性の良くない原紙に適しており、段ボールなどの印刷に使用されています。近年、製版精度の向上により、軟包材、紙器への印刷も増加しています。



オフセット印刷（平版印刷）

印刷イメージが作られている印刷版と被印刷体が直接接触せず、版に付けられたインキを、一度ゴムブランケットなどの中間転写体に転写 (offset) した後、紙などの被印刷体に印刷するため、オフセット印刷と呼ばれています。印刷版には平版 (へいはん) が用いられ、平らな版の上に水が乗る部分とインキが乗る部分を作り印刷します。

